

# 小規模企業共済制度の 付加共済金の支給率に係る 算定方法の変更について

令和2年12月

中小機構

# 1. 付加共済金の支給率に係る算定方法に関するご指摘について

- 付加共済金の支給率に係る算定において使用する脱退率について、これまで共済小委員会で複数の委員からご指摘を頂戴してきたところ。

## ○小野委員ご発言（第11回共済小委員会 平成30年3月7日）

『30年度の見込みのところでは運用利回りが0.92%ということで、これは予定利率の1%を切っているということですので、資産運用上は、財政的にマイナスの要素になると思うのです。恐らく、剰余金の部分の予定利息分というのはある程度プラスになると思うのですが、それを差し引きしても、通算で若干マイナスになるのではないかと思います。結果として25億円の単年度利益が出ているというのは、恐らく、何か別の要因があると思っています。』

## ○鹿住委員ご発言（第14回共済小委員会 平成31年3月11日）

『3ページの小規模企業共済制度の財政収支の予測の表なのですが、この中の責任準備金繰入の金額です。こちらは平成30年度見込みは1816億円で、平成31年度は繰り入れの見込みというのが80億円ということで、かなり大幅に減少しているのですが、この要因を教えてくださいということです。』

## ○井出委員ご発言（第15回共済小委員会 令和2年3月3日～令和2年3月6日）

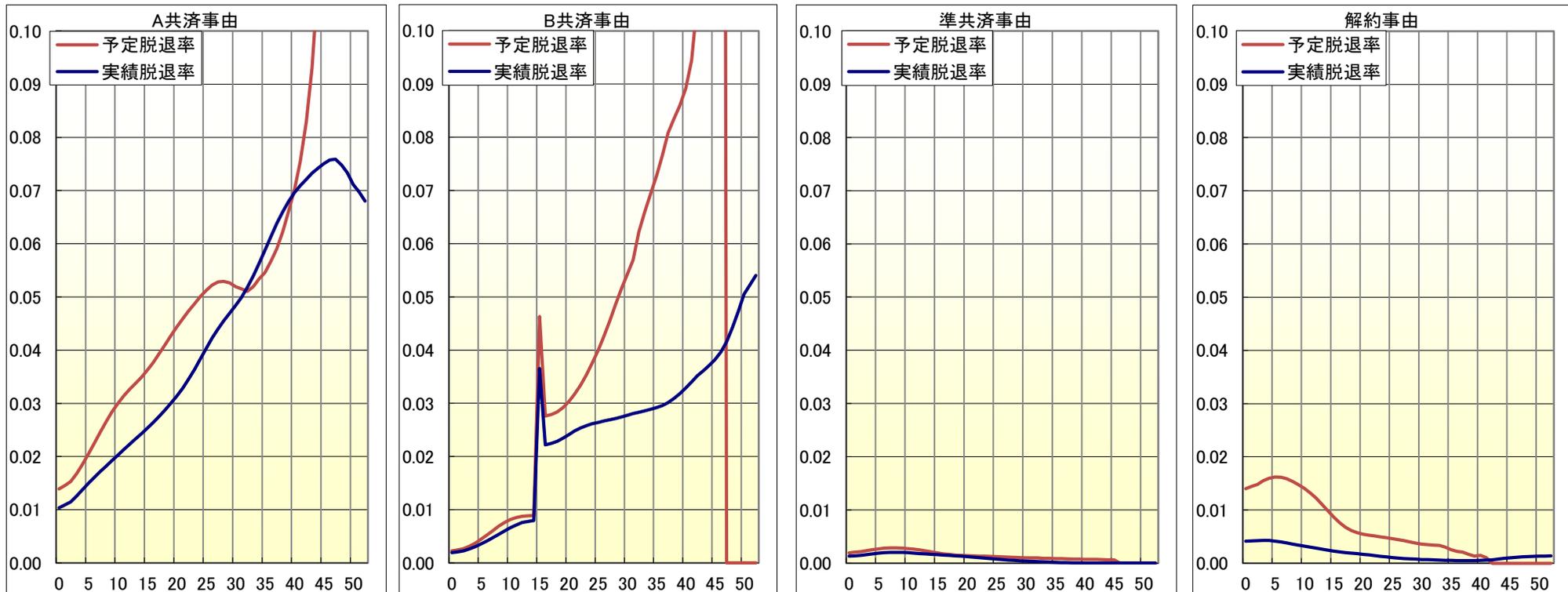
『財政収支の予測において、「責任準備金繰入」の見込みと実績の変動が大きい点については、昨年の小委員会で「共済金等の発生の見込みに予定脱退率の使用しており、共済金の増減と裏返しになっている」というご説明がありましたが、今回も同様の傾向が見受けられます。これは、近時の脱退傾向と予定脱退率が乖離していることが原因と考えられますが、予定脱退率等、見込額の前提の見直しルールは定められていますでしょうか。』

## 2. 予定脱退率と実績脱退率の比較

- 予定脱退率とは、平成11年度～平成13年度の脱退実績に基づいて決定された脱退率。小規模企業共済の財政上の脱退の見込みに使用されている。
- 実績脱退率とは、直近3か年度の脱退実績に基づいて算定した脱退率。今回使用する実績脱退率は、平成28年度～平成30年度の脱退実績に基づいて算定した脱退率。
- 下記グラフのとおり、近年の実績脱退率は、予定脱退率に比べると低い水準にある。

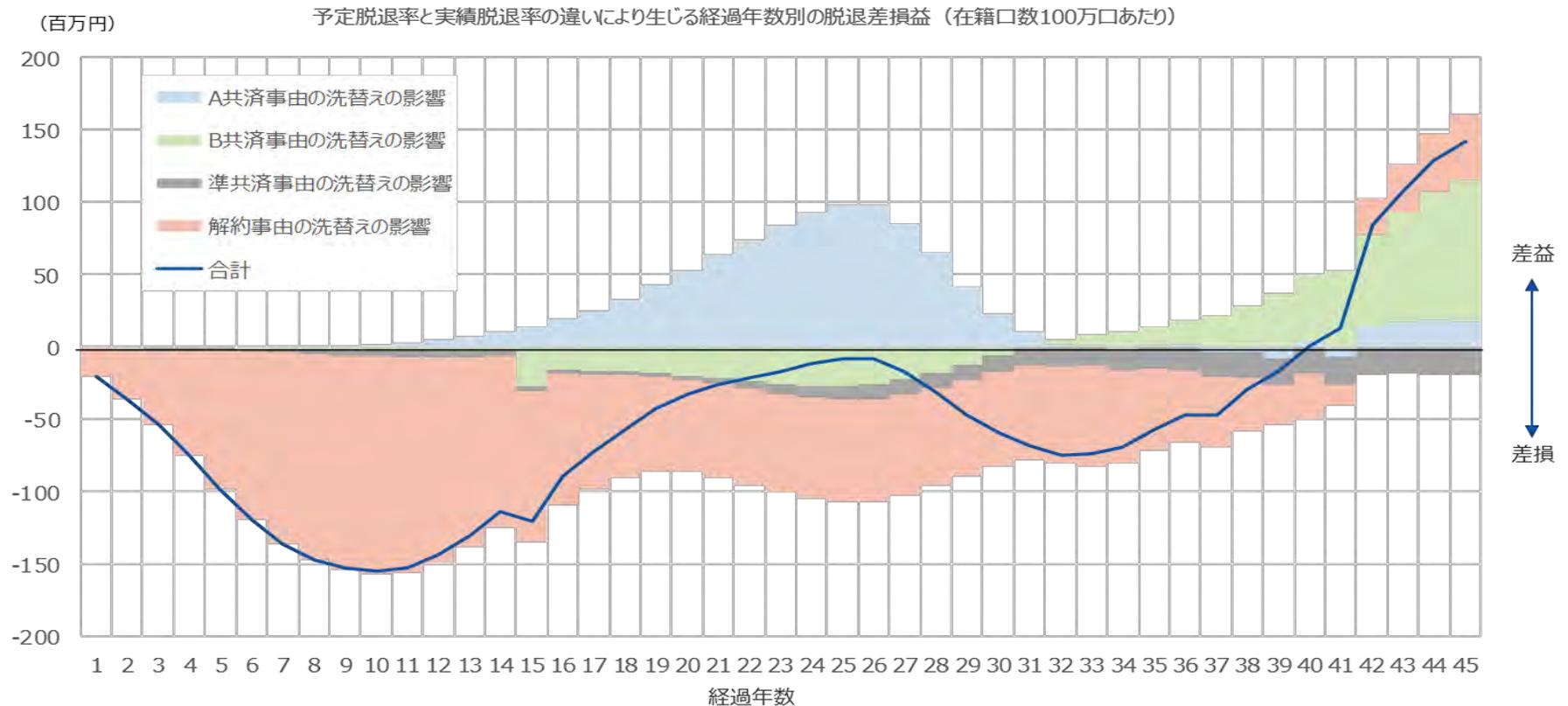
予定脱退率の全事由平均脱退率：5.25% / 実績脱退率の全事由平均脱退率：3.47%

### 事由ごとの経過年数別脱退率



## 2. 予定脱退率と実績脱退率の比較（つづき）

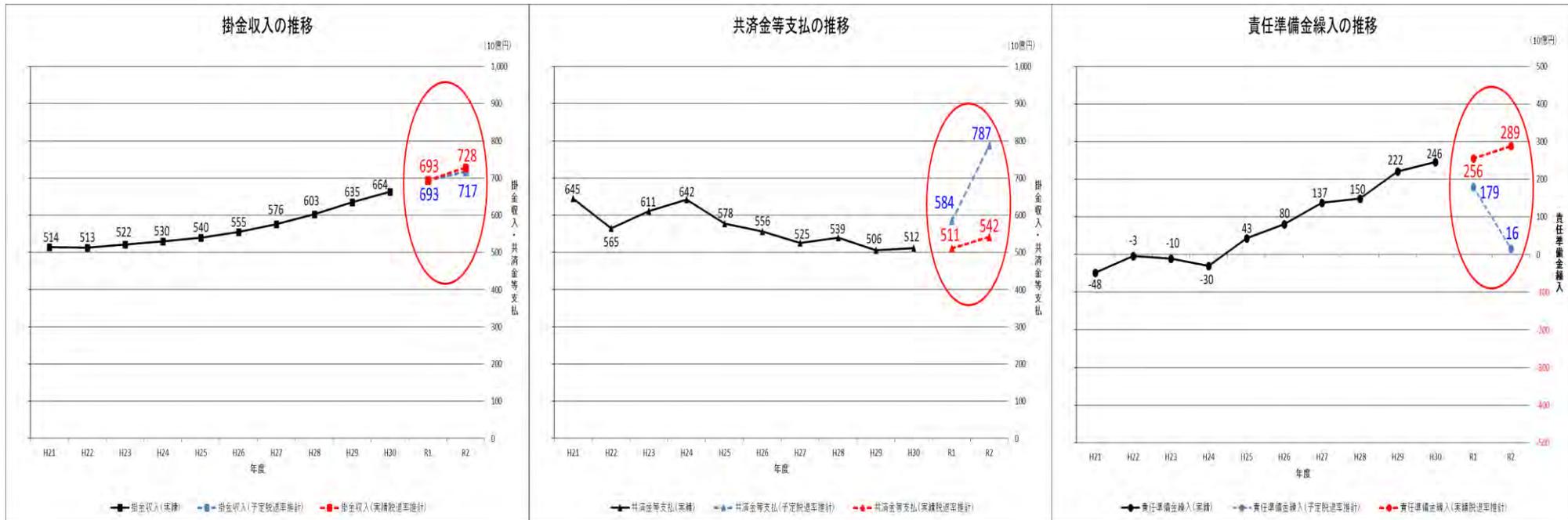
- 経過年数別の脱退差損益（100万口数あたり）は、下記グラフのとおり。
- 実績脱退率に基づき脱退とした場合、経過年数別の脱退差損益（100万口数あたり）を見ると、経過年数40年前は脱退差損が生じる傾向にある。
- A共済事由による実績脱退が予定脱退率を下回り差益要因となっているものの、解約事由による実績脱退が予定脱退率を下回っていることによる差損要因が大きく、全体として脱退差損が生じやすい構造となっている。



### 3. 実績脱退率を使用した推計結果の概要

- 「掛金収入・共済金等支払」と「責任準備金繰入」について、直近10年の実績値（黒実線）に**予定脱退率推計の推計値（青点線）**と**実績脱退率推計の推計値（赤点線）**を接続したところ、「共済金等支払」と「責任準備金繰入」については、実績脱退率推計の推計値が直近数年の水準・傾向に近い結果となった。
- 予定脱退率推計の推計値は、「共済金等支払」が実績の水準より大きく、「責任準備金繰入」が実績の水準より少なくなっている。

#### 過去10年の実績値と推計値の比較



### 3. 実績脱退率を使用した推計結果の概要（つづき）

- 前回共済小委員会の付加共済金の支給率に係る算定において使用した脱退率を、予定脱退率から実績脱退率に変更して実施したところ、「剰余金見込額」に**197億円**の差額が生じる。

#### 推計結果の概要

(億円)

付加共済金の支給率算定に関する数値		予定脱退率 推計(A)	実績脱退率 推計(B)	推計の差額 (B-A)
算定過程	令和元年度末の剰余金見込額	3,375	3,341	▲ 34
	令和2年度の運用収入・掛金等収入	7,973	8,083	110
	令和2年度の共済金等の支払に充てる額	7,925	5,467	▲ 2,458
	令和2年度に責任準備金に積み増す額	159	2,889	2,731
	令和2年度に業務等経理に繰り入れる額	37	37	0
令和2年度末の剰余金見込額		3,227	3,030	▲ 197
仮定共済金等の発生見込総額		84,328	85,090	762